

平成14年4月1日から  
平成15年3月31日まで

平成14年度（第56年度）

# 事業報告書・決算書

財団法人 三越厚生事業団

# 財団法人 三越厚生事業団 平成14年度（第56年度）事業報告

## はじめに

わが国においてもまた世界的に見ても、民間非営利団体の活動が果たすべき役割は大きく、ますます重要な時代になってきております。

これら非営利活動を担う代表的な主体として公益法人に歴史的な評価をしつつ、平成12年ごろに起きた一部公益法人の不正な運営に対してそのガバナンス、コンプライアンスやディスクロージャーなど運営に於ける問題点を指摘され、「公益法人の抜本的改革」が内閣官房行革推進委員会で議論を重ねております。3月中に改革の「大綱」を発表する予定が5月に延期となったようですが、それだけ「公益法人」の問題は大きく、またそれぞれの思惑も絡み合っているようで簡単に結論が出せない状況のようであります。

当財団は社会の変化に惑わされることなく、寄付者の意思に沿って、寄附行為に記載された事業を適切に実行して、受益者の視点で公益の実現に貢献しております。

そしてその活動状況は四半期単位に三越厚生事業団のホームページでタイムリーに情報を開示し、関係各位には四半期レポートをお届けし、貴重なご意見を拝聴し日々の運営に活かす努力を重ねております。

平成14年度は好評を頂いております三越健康セミナーを3回（平成13年度は1回）開催したほか、春（2月）と秋（9月）の健康キャンペーンを新宿アルタと銀座三越の2ヶ所に設置されておりますアルタビジョンを利用し、2ヶ月間に亘って延べ58日間、754回に及ぶビデオ放映を実施し都民や多くの方々への啓蒙活動を行ったほか、健康診断の結果を送付するのみならず、結果表に基づく予防効果や健康増進効果を高める為のフォローアップ活動に実験的に取り組みました。

この成果につきましては今しばらく経過観察が必要ですが、そこから得た貴重なノウハウをもとに今後の活動を強化して当診療所健診センターを利用されている受診者の生活習慣改善効果を上げていきたいと願っております。

厳しい経済環境の続く中、資産の有効活用に努め期待される公益事業を着実に実行すると同時に適正な運営（コンプライアンス、ディスクロージャーそしてガバナンス）をしてまいります。

# 財団法人 三越厚生事業団 平成14年度（第56年度）事業報告

当事業団は事業目的達成のため、下記の通りの活動を実施した。

## A. 公益事業

### 1. 研究助成（寄附行為第4条第1号）

#### （1）第30回三越医学研究助成（助成金総額1,500万円）

医学水準向上のため、すぐれた医学研究を格段に発展させることを目的として、東京都内の大学医学部、研究機関、病院等を対象に、当財団で定めた研究課題（注）について公募したところ、合計17件の応募があり選考委員会による厳正な審査の結果、助成対象者を下記の通り8名に決定、助成金をそれぞれ交付した。

### 第30回 三越医学研究助成対象者

氏名	年齢	所属機関	課題分類	研究課題	助成金
みずさわ ひでひろ 水澤 英洋	50歳	東京医科歯科大学 大学院医歯科学総合研究所	A	脳血管障害に対する神経幹細胞治療の基礎研究	100万円
おんだ ひであき 恩田 英明	44	東京女子医科大学 脳神経外科	A	くも膜下出血（脳動脈瘤）の遺伝子学的研究	200
むらそのみちひろ 室園美智博	39	東京医科大学 麻酔科	A	血液脳関門の特性を考慮した免疫抑制薬の脳保護並びに実験的脳虚血病態における脳神経保護作用の考察	100
やの てつ 矢野 哲	47	東京大学 医学部附属病院	B	婦人科悪性腫瘍に対するホルモン療法、特にペプチドアナログ療法の抗腫瘍効果のメカニズムの組織細胞的・分子的解明—ER $\alpha$ 特異的転写共益因子 p 72の発現の検討を中心として	100
まるやま てつお 丸山 哲夫	41	慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室	B	性ホルモン依存性子宮内膜癌に対するヒストンアセチル化を標的にした新しい治療法の基礎的研究	100
いのうえ さとし 井上 聡	41	東京大学大学院 医学系研究科 加齢医学講座老化制御学分野	B	前立腺癌のホルモン療法による性ホルモン受容体標的遺伝子の役割と臨床応用	100

かわかみ 川上	ゆたか 裕	46	慶應義塾大学医学部 先端医学研究所 細胞情報研究部門	C	GeneChipを用いた肝細胞癌と肝硬変組織の 発現解析による新しい腫瘍マーカーの同定	万円 150
いづみ 泉	なみき 並木	46	武蔵野赤十字病院 消化器科	C	C型肝炎ウイルス遺伝子変異と治療効果	150

(注) 研究課題

- A 脳卒中の病態と予防・治療
- B 癌のホルモン療法 乳癌、婦人科 (卵巣、子宮)、前立腺
- C 消化器疾患における遺伝子診断の最近の進歩

(2) 第3回海外留学渡航費助成 (助成金総額300万円)

海外留学を志す若手医学研究者をバックアップする為、留学費用の一部として渡航費の助成を東京都内の大学医学部、医学研究施設、病院等を対象に公募し、応募者の中から選考委員による厳正な審査の結果、対象者を下記の通り1名に決定、助成金を交付した。

### 第3回 海外留学渡航費助成対象者

氏名	年齢	所属機関	留学先	現在の専攻	研究課題	助成金	
すぎやま 杉山	だいすけ 大介	31	東京大学大学院 医学系研究科 分子細胞生物学	パリ第6大学	造血発生学	ニワトリ、マウス、キメラを用いた造血幹細胞発生メカニズムの解析	万円 50

2. 当事業団役員並びに職員の研究成果の公表 (寄附行為第4条第1号及び第2号・4号)

(1) 臨床的研究の発表

平成13年度各種健診の統計的調査と観察成績を「事業年報」第29号に発表し各職域健康保険組合及び関連財団法人等96団体へ配布した。

(2) 当財団医師等による研究結果の発表は以下の通りである。

①当事業団医師等の学会における演題発表

氏名	参加月	名称	演題
中村 治雄	4月	第66回循環器学会サテライトシンポジウム 第4回日米脂質会議	日本人におけるCRP値

中村 治雄	5月	第43回日本神経病理学会ランチョンセミナー	コレステロール低下療法と脳卒中
横山 雅子	5月	第26回国際内科学会	Alcohol-related macrocytosis and aldehyde dehydrogenase-2 genotype in Japanese moderate drinkers
近藤 修二	6月	日本循環器学会関東甲信越大会第184回学術集会	左室駆出率正常者の左室拡張能の検討
近藤 修二	6月	第10回新宿医学会	左室駆出率正常者の年齢における左室拡張能の検討
中村 治雄	7月	第3回ドラッグセーフティプロアンドコンカンファランス	EPAを対象としたプロ（肯定）およびコン（反肯定）の立場からの講演—コンの立場から—
中村 治雄	7月	第34回日本動脈硬化学会総会	C-反応性蛋白（CRP）の動脈硬化性疾患における意義
船津 和夫	8月	第43回日本人間ドック学会	コーヒー飲用は肝障害を抑制する
本間 優	〃	〃	健診における高感度CRPの有用性（3）—冠疾患の発症との関係で—
近藤 修二	9月	第50回日本心臓病学会学術集会	左室駆出率正常者の左室拡張能の検討
中村 治雄	10月	第18回国際臨床化学会議 第42回日本臨床化学学会年会	高感度CRPによる冠動脈疾患イベントの予測
川上 真理	12月	第20回関東消化器内視鏡技師研究会	医内視鏡検査における胃内有泡性粘液除去剤の有効性に関する検討
船津 和夫	1月	第31回日本総合検診医学会	中年男性における血清脂質、血糖値の加齢による変化
嘉津山ひとみ 本間 優	1月	〃	特定保健用食品の組み合わせ摂取による有効性、安全性の研究—エコナ油と大豆蛋白の併用—

## ②海外における学会発表

氏名	職種	参加月	名称	演題	開催地
中村 治雄	医師	6月	ジアシルグリセロールの研究に関する会議	日本におけるジアシルグリセロールの研究	アメリカ
中村 治雄	医師	11月	第5回脂質異常と冠動脈疾患に関する日米対話	日本人冠動脈疾患における血清脂質と炎症マーカー	アメリカ

## ③当事業団医師の外部講演会（医師、放射線技師等への啓蒙活動）

氏名	参加月	名称	演題	開催地
中村 治雄	4月	柳井医師会熊本郡医師会合同学術講演会	高脂血症治療のためのスタチン系薬剤の使い分け	柳井市
〃	5月	福江南松医師会学術講演会	高脂血症治療のためのスタチン系薬剤の使い分け	福江市
濱名 元一	〃	川崎西ロータリークラブ勉強会	男性の排尿障害（前立腺肥大症）	川崎市
中村 治雄	7月	生活習慣病学術講演会	生活習慣病としての高脂血症治療の実際	那覇市
山下 毅	〃	東武循環器学術講演会	動脈硬化疾患における高感度CRP測定の意義	沼津市

中村 治雄	7月	高脂血症学術講演会	高脂血症治療の実際—スタチン系薬剤の使い分け	久留米市
”	”	リピート発売2周年記念学術講演会	高脂血症治療の最近の話題	大分市
”	10月	長崎循環器講演会	高脂血症治療の最近の話題	長崎市
”	”	新宿医師会	生活習慣病としての高脂血症治療の実際	東京都
”	”	第18回国際臨床化学会議	高感度CRPによる冠動脈疾患イベントの予測	京都市
山下 毅	3月	第1回新血管イベントリスクマーカー	高感度CRP	名古屋市

④当事業団医師の発表論文

論 文 名	氏 名	掲 載 雑 誌 名
動脈硬化とCRP	山下 毅 中村 治雄	総合臨床51：425—426、2002
高感度CRPによる心血管イベント発症 リスク診断	中村 治雄 山下 毅	日本臨床60(5)：916—921、2002
HDLと動脈硬化—新しい見方—序文	中村 治雄	Prog. Med. 22(4)：913—914、2002
HDL—コレステロール低値例の大規模臨床試験	”	Prog. Med. 22(4)：988—993、2002
n-3系脂肪酸と突然死	”	日本医事新報4073：7、2002
アポ蛋白測定とその意義	”	Medic37：9、2002
Remnant-like particles cholesterol is higher in diabetic patients with coronary artery disease.	K.Higashi H.Nakamura 他	Metabolism50：1462—1465、2002
植物スタノールエステル含有スプレッド摂取の血清植物スタノール	本間 康彦 中村 治雄 他	静脈経腸栄養16：79—82、2002
Influence of apolipoproteinE phenotype on metabolism of lipids and apolipoproteins after plant stanol ester ingestion in japanese subjects.	K.Ishikawa H.Nakamura 他	Nutrition 18：561—565、2002
C反応性蛋白—日本人の基準範囲と動脈硬化のリスク度評価	中村 治雄 山下 毅 本間 優	臨床検査46：951—958、2002
脳卒中リスクとしての炎症	中村 治雄	日本医事新報4093：6、2002 (日常診療メモ)
カテキン類の長期摂取によるヒトの体脂肪低減作用	土田 隆 中村 治雄 他	Prog. Med. 22(9)：2189—2203、2002
特定保健用食品の組み合わせ摂取による有効性、安全性の研究	嘉津山ひとみ 中村 治雄 他	Prog. Med. 22：2782—2785、2002
炎症反応、痴呆とスタチン系薬物	中村 治雄	日本医事新報4105：27、2002 (日常診療メモ)
介入試験の企画と実際—CAG 東日本 Just Study—	水野 杏一 中村 治雄	The Lipid 14：38—44、2003
介入試験の企画と実際—Mega Study—	中村 治雄	The Lipid 14：53—58、2003
大豆タンパク質飲料の摂取による総コレステロール高値者および正常者の血清脂質への影響	石川 俊次 中村 治雄	健康・栄養食品研究5：1—12、2002

虚血性心疾患の一次予防—生活習慣病と薬物—	中村 治雄	動脈硬化予防1：56—61、2003
高齢者の高脂血症治療を考える—PATE, PROSPERを中心に—	中村 治雄 井藤 英喜 他	Prog. Med. 23：691—700、2003
HDL—コレステロールを変動させる諸因子	中村 治雄	日本医事新報4117：103—104、2002（質疑応答）
炎症マーカーと代謝疾患、血管障害	中村 治雄	Prog. Med. 23：51—55、2003
脂質低下療法	中村 治雄	臨床医29：114—117、2003

### 3. 低額による集団健診事業（寄附行為第4条第1号及び第2号）

予防医学面から地域、職域を対象とした総合健診活動及び家庭の主婦を中心とした女性健診を実施し、生活習慣病その他重要な疾病の予防及び早期発見に努めると共に、検診結果に基づき健診者の生活指導を積極的に行い健康の保持、増進に寄与した。

平成14年度の実施状況は次の通りである。

集団健診 143社又は団体

○ 生活習慣病健診

検査内容	別表～①	6,512名
------	------	--------

○ 女性健診

検査内容	別表～②	8,213名
------	------	--------

○ 精密ドック

検査内容	別表～③	98名
------	------	-----

計	14,823名
---	---------

### 4. 生活習慣病健診報告懇話会並びに講演会を開催（寄附行為第4条第4号）

当事業団で集団健診を行っている各職域の企業並びに健康保険組合の参加を得て、小講演会を開催すると共に生活習慣病健診所見に基づいて参加者と意見の交換を行い、今後の健診事業活動の参考とすべく開催された。

実施日：平成14年11月19日（火）

参加組合数：33事業所及び健康保険組合

参加人員：60名

講演テーマ：「上手な健診の受け方」

講師：三越総合健診センター医師・保健師他

5. 第3～5回健康セミナーを開催（寄附行為第4条第4号）

昨年に引き続き、「生活習慣病」をテーマに、新聞等の媒体を介して広く一般の方々から参加を募り、健康セミナーを開催した。内容は以下の通り。

実施日	第3回	5月18日（土）
	第4回	9月21日（土）
	第5回	11月30日（土）
参加人数	第3回	420名
	第4回	300名
	第5回	350名
講演	第3回	①講師 中村 治雄（三越厚生事業団常務理事） 演題 「動脈硬化を防ぐ食生活」 ②講師 代田 浩之（順天堂大学医学部循環器内科教授） 演題 「心臓病とライフスタイル」 ③体験談とパネルディスカッション パネラー：藤井 日光（日蓮宗官長総本山身延山久遠寺法主） 中村 治雄
	第4回	①講師 藤田 敏郎（東京大学医学部大学院教授） 演題 「高血圧から身を守るには」 ②講師 香川 芳子（女子栄養大学学長） 演題 「栄養と健康」
	第5回	①第30回三越医学研究助成贈呈式 ②講師 篠原 幸人（東海大学内科（神経内科）教授） 演題 「脳卒中とその予防」 ③講師 加藤 正弘（江戸川病院院長） 演題 「脳卒中後遺症とリハビリテーション」

6. 無料奉仕の健診を次の通り行った。（寄附行為第4条第1号）

	延 人 員	2,015名
○信 愛 寮（老人ホーム）	血液検査（18A・4A項目）	367名



	胸部X線撮影	258名
	心電図	363名
○聖明園（盲・老人ホーム）	血液検査（18A・4A項目）	297名
	胸部X線撮影	216名
	心電図	122名
○サンホーム（老人ホーム）	血液検査（18A・4A項目）	68名
	胸部X線撮影	65名
	心電図	53名
○滝乃川学園（精神薄弱者更生施設）	血液検査（18A・4A項目）	34名
	胸部X線撮影	67名
	心電図	70名
○至誠学舎（老人ホーム）	胸部X線撮影	35名

## 7. 健康保持及び増進のための援助活動（寄附行為第4条第2号）

### （1）援助金を次の通り交付した。

○財団法人 がんの子供を守る会	10万円
○社会福祉法人 聖明福祉協会（盲・老人の健康増進事業）	20万円
○財団法人 日本万歩クラブ（精神と身体の健康増進事業）	70万円

### （2）競技大会への協力

（イ）健康の保持増進を目的とした東京都後援の児童福祉施設競技大会に以下の通り寄贈を行った。

#### ○ バレーボール、ドッジボール

日 程 : 7月23日（火）

場 所 : 東京体育館

寄贈品 : バレーボール 公認ボール 16個

〃 : ドッジボール 公認ボール 22個

尚、選手参加賞としてノートを1,000名に寄贈した。

#### ○ 野球大会

日 程 : 7月27日（土）～28日（日）

場 所 : 調布市多摩川少年野球場

寄贈品 : 野球用具 14セット

(ロ) 三多摩地区の養護施設児童の体力向上を目的としたスポーツ大会に参加賞を寄贈した。

スポーツタオル 500枚 (於 国営昭和記念公園) 2月11日(火)

8. 健康相談事業 (寄附行為第4条第3号)

- ・生活習慣病健診を受診された方で、食事指導が必要な方に栄養士による食物のサンプルを用いた栄養指導を行い、年間242名の方が指導を受けられた。
- ・今後、健康相談事業については、実施内容を見直し更に拡大充実を図っていく。

9. 保健衛生思想の普及広報活動 (寄附行為第4条第4号)

保健衛生思想の普及のため、広報活動を次の通り実施した。

社会福祉・保健衛生思想の普及キャンペーンの展開

JR新宿駅東口、新宿アルタ並びに新たに銀座三越に設置された両アルタビジョンを利用し、下記テーマでキャンペーンを展開した。

○がん征圧月間	9月1日～9月14日	於 アルタビジョン新宿
	9月22日～9月30日	
○老人保健福祉週間	9月15日～9月21日	
○生活習慣病(成人病)予防週間	2月1日～2月7日	於 アルタビジョン新宿 アルタビジョン銀座
○生活習慣病(成人病)予防告知	2月8日～2月28日	

B. 診療事業 (寄附行為第4条第5号)

診療患者数延数、職域入社、定期健診延数は次の通りである。

総延数		31,434名
(1) 延数内訳		
内科		22,959名
予防注射		365名
職域入社・定期健診	154社又は団体	8,110名
(2) 種目別内訳とその適用患者数		
国民健康保険		8,572名

社会保険（政府管掌）	2,671名
〃　（組合管掌）	10,580名
〃　（その他）	693名
自　　費	808名
職域入社・定期健診	8,110名

毎年実施している新宿区・中野区役所主催の区民を対象にした成人健康診査は、延3,555名で昨年に較べ1,319名の増であった。

# 検査項目一覧表

(別表)

検査内容	① 生活習慣病健診	② 女性健診	③ 精密ドック
診察・血圧・問診	○	○	○
身長・体重・肥満度	○	○	○
胸囲			○
視力	○		○
眼科	眼底写真	○	○
	眼内圧測定		○
聴力	○		○
胸部X線撮影	間接	間接	直接
食道X線撮影	間接		直接
胃・十二指腸X線撮影	間接	間接	直接
心電図	○	○	○
腹部超音波断層検査	○	○	○
肺機能(スパイロメーター)・喀痰細胞診			
検尿	尿糖・蛋白・潜血	○	○
	ウロビリノーゲン・PH	○	○
	比重・ビリルビン		○
	尿沈渣	蛋白・潜血陽性時	蛋白・潜血陽性時
検便	潜血反応	○	○
	寄生虫卵		○
赤沈			○
肝機能	総蛋白、アルブミン・A/G・総ビリルビン・コリンエステラーゼ・ALP・γ-GTP・GOT・GPT・LDH・ZTT・LAP	○	○
	蛋白分画		○
	HBs抗原	○	○
	HCV抗体	○	○
腫瘍マーカー	AFP・CA19-9・CEA		○
痛風・リウマチ	尿酸	○	○
	ASLO・CRP・RA		○
脂質代謝	総コレステロール・中性脂肪・LDL-C	○	○
	HDL-C	○	○
	アポAI・B・E		○
血清検査	高感度CRP	○	○
	血液型(ABO型、Rh型)		○
	梅毒反応		○
糖代謝及び膵機能	血糖	○	○
	HbA <sub>1c</sub> ・フルクトサミン・1.5-AG		○
	アミラーゼ	○	○
腎機能	尿素窒素・クレアチニン	○	○
	Na・Cl・K		○
血液一般	赤血球数・Hb・Ht・MCV・MCH・MCHC	○	○
	白血球数・血小板数		○
	血液像		○
乳腺	診察	○	○
	診察と画像診断		○
婦人科	内診・子宮細胞診	○	○

## 主 要 庶 務 事 項

### \*評 議 員 会

平成14年4月25日（木） 於 株式会社三越本社 8階会議室

- 議 題
1. 評議員会議事録署名人選任の件
  2. 平成13年度（第55年度）事業報告案及び収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表並びに財産目録案審議の件
  3. 寄附行為一部変更審議の件
  4. 会計処理規程一部変更審議の件

### \*理 事 会

平成14年4月25日（木） 於 株式会社三越本社 8階会議室

- 議 題
1. 理事会議事録署名人選任の件
  2. 平成13年度（第55年度）事業報告案及び収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表並びに財産目録案承認の件
  3. 寄附行為一部変更承認の件
  4. 会計処理規程一部変更承認の件

### \*評 議 員 会

平成15年3月26日（水） 於 株式会社三越本社 8階会議室

- 議 題
1. 評議員会議事録署名人選任の件
  2. 平成14年度予算額一部補正案審議の件
  3. 平成15年度（第57年度）事業計画案及び収支予算案審議の件

### \*理 事 会

平成15年3月26日（水） 於 株式会社三越本社 8階会議室

- 議 題
1. 理事会議事録署名人選任の件
  2. 平成14年度予算額一部補正案承認の件
  3. 平成15年度（第57年度）事業計画案及び収支予算案承認の件

### \*登 記 事 項

○平成14年5月15日 資産総額を登記

# 収 支 計 算 書 総 括 表

平成14年4月1日から平成15年3月31日まで

## I 収入の部

(単位：円)

科 目	合 計	一 般 会 計	診 療 事 業 特 別 会 計
財 産 運 用 収 入	120,621,141	120,621,141	0
事 業 収 入	717,474,859	441,943,447	275,531,412
低額集団健診事業収入等	441,943,447	441,943,447	0
診 療 事 業 収 入	275,531,412	0	275,531,412
雑 収 入	66,751,946	59,612,420	7,139,526
敷 金 戻 り 収 入	3,330,792	3,330,792	0
特 定 預 金 取 崩 収 入	4,160,000	4,160,000	0
繰 入 金 収 入	13,737,900	13,737,900	0
当 期 収 入 合 計 (A)	926,076,638	643,405,700	282,670,938
前 期 繰 越 収 支 差 額	956,735,812	776,196,439	180,539,373
収 入 合 計 (B)	1,882,812,450	1,419,602,139	463,210,311

## II 支出の部

科 目	合 計	一 般 会 計	診 療 事 業 特 別 会 計
事 業 費	742,829,711	477,558,473	265,271,238
低額集団健診事業費等	477,558,473	477,558,473	0
診 療 事 業 費	265,271,238	0	265,271,238
管 理 費	185,449,302	185,449,302	0
固 定 資 産 取 得 支 出	29,846,880	29,846,880	0
特 定 預 金 支 出	78,000,000	78,000,000	0
繰 入 金 支 出	13,737,900	0	13,737,900
法 人 税 等	3,661,800	0	3,661,800
当 期 支 出 合 計 (C)	1,053,525,593	770,854,655	282,670,938
当 期 収 支 差 額 (A)-(C)	△ 127,448,955	△ 127,448,955	0
次 期 繰 越 収 支 差 額 (B)-(C)	829,286,857	648,747,484	180,539,373

# 収 支 計 算 書 (一般会計)

平成14年4月1日から平成15年3月31日まで

## I 収入の部

(単位：円)

勘 定 科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大 科 目	中 科 目				
基本財産運用収入		120,620,000	120,621,141	△ 1,141	
	基本財産配当収入	120,600,000	120,598,518	1,482	
	基本財産利息収入	20,000	22,623	△ 2,623	
事 業 収 入		420,010,000	441,943,447	△ 21,933,447	
	低額集団健診事業収入	420,000,000	441,940,297	△ 21,940,297	
	健康相談事業収入	10,000	3,150	6,850	
雑 収 入		37,300,000	59,612,420	△ 22,312,420	
	利 息 収 入	37,000,000	36,695,527	304,473	
	雑 収 入	300,000	22,916,893	△ 22,616,893	
敷金戻り収入		0	3,330,792	△3,330,792	
	敷金戻り収入	0	3,330,792	△3,330,792	
特定預金取崩収入		3,000,000	4,160,000	△ 1,160,000	
	退職給与引当預金取崩収入	3,000,000	4,160,000	△ 1,160,000	
繰入金収入		1,000,000	13,737,900	△ 12,737,900	特別会計より
	繰入金収入	1,000,000	13,737,900	△ 12,737,900	
当 期 収 入 合 計 (A)		581,930,000	643,405,700	△ 61,475,700	
前 期 繰 越 収 支 差 額		788,461,000	776,196,439	12,264,561	
収 入 合 計 (B)		1,370,391,000	1,419,602,139	△ 49,211,139	

Ⅱ 支出の部

(単位：円)

勘定科目		予 算 額			決算額	差 異	備 考
大科目	中科目	予算額	流用額	計			
事業費		552,140,000	0	552,140,000	477,558,473	74,581,527	
1)低額集団 健診事業費 (生活習慣病 その他重要 な疾病の予 防及び健康 の保持・増 進に関する 支出)		480,500,000	0	480,500,000	432,848,651	47,651,349	
	1. 給 料	125,000,000	0	125,000,000	105,997,240	19,002,760	
	2. 手 当	52,000,000	△ 1,384,000	50,616,000	46,422,121	4,193,879	③へ流用減
	3. 退 職 金	1,000,000	1,384,000	2,384,000	2,384,000	0	②より流用増
	4. 福利厚生費	24,700,000	△ 2,322,415	22,377,585	21,802,402	575,183	⑥へ流用減
	5. 旅費交通費	5,400,000	0	5,400,000	4,183,561	1,216,439	
	6. 臨時雇賃金	24,000,000	2,322,415	26,322,415	26,322,415	0	④より流用増
	7. 通 信 費	4,000,000	0	4,000,000	2,282,827	1,717,173	
	8. 什器備品費	1,000,000	0	1,000,000	481,019	518,981	
	9. 機器リース料	47,000,000	0	47,000,000	39,358,453	7,641,547	
	10. 検査・材料費	56,000,000	△ 391,930	55,608,070	53,024,542	2,583,528	⑩へ流用減
	11. 消耗品費	7,900,000	391,930	8,291,930	8,291,930	0	⑩より流用増
	12. 修繕費	13,000,000	△ 282,477	12,717,523	12,690,509	27,014	⑬へ流用減
	13. 印刷製本費	4,500,000	282,477	4,782,477	4,782,477	0	⑫より流用増
	14. 水道光熱費	4,100,000	0	4,100,000	3,894,055	205,945	
	15. 借 室 料	69,200,000	0	69,200,000	66,180,156	3,019,844	
	16. 火災保険料	100,000	0	100,000	32,603	67,397	
	17. 租 税 公 課	18,500,000	0	18,500,000	12,015,687	6,484,313	
	18. 共 益 費	16,500,000	0	16,500,000	16,428,768	71,232	
	19. 清 掃 費	1,100,000	0	1,100,000	1,019,028	80,972	
	20. 雑 費	5,500,000	0	5,500,000	5,254,858	245,142	
2)研究事業費 (生活習慣病 その他重要 な疾病の予 防及び治療 方法に関する 研究への 助成支出)		32,400,000	0	32,400,000	17,220,056	15,179,944	
	1. 旅費交通費	1,500,000	0	1,500,000	669,333	830,667	
	2. 助成金選考謝礼金	1,000,000	0	1,000,000	666,666	333,334	
	3. 講演謝礼金	300,000	0	300,000	111,110	188,890	
	4. 通 信 費	100,000	0	100,000	43,360	56,640	
	5. 消耗品費	100,000	0	100,000	88,993	11,007	
	6. 印刷製本費	300,000	0	300,000	143,850	156,150	
	7. 図書購入費	1,000,000	0	1,000,000	835,914	164,086	
	8. その他研究費	5,000,000	0	5,000,000	1,059,132	3,940,868	



(単位：円)

勘定科目		予 算 額			決 算 額	差 異	備 考
大 科 目	中 科 目	予 算 額	流 用 額	計			
	9. 雑 費	1,000,000	0	1,000,000	231,774	768,226	
	10. 医学研究助成金	15,000,000	0	15,000,000	10,000,000	5,000,000	
	11. 渡航助成金	3,000,000	0	3,000,000	500,000	2,500,000	
	12. 健診報告会費	1,000,000	0	1,000,000	767,319	232,681	
	13. 学 会 費	2,000,000	0	2,000,000	1,161,890	838,110	
	14. 諸 会 費	1,100,000	0	1,100,000	940,715	159,285	
3)健康保持 増進援助費 (生活習慣病 その他重要 な疾病の予 防及び健康 保持・増進 を目的とす る事業への 支出)		15,640,000	0	15,640,000	8,961,737	6,678,263	
	1. 旅費交通費	100,000	0	100,000	52,622	47,378	
	2. 臨時雇賃金	300,000	△ 1,920	298,080	278,000	20,080	③へ流用減
	3. 通 信 費	10,000	1,920	11,920	11,920	0	②より流用増
	4. 検査・材料費	11,800,000	0	11,800,000	5,937,335	5,862,665	
	5. 雑 費	390,000	0	390,000	32,040	357,960	
	6. 健康保持増進援助費	3,000,000	△ 837,310	2,162,690	1,772,510	390,180	⑦へ流用減
	7. 援 助 費	40,000	837,310	877,310	877,310	0	⑥より流用増
4)健康相談 事業費 (健康相談へ の支出)		6,000,000	0	6,000,000	3,655,728	2,344,272	
	1. 臨時雇賃金	2,330,000	0	2,330,000	637,750	1,692,250	
	2. 什器備品費	100,000	0	100,000	0	100,000	
	3. 機器リース料	200,000	0	200,000	0	200,000	
	4. 消耗品費	100,000	0	100,000	0	100,000	
	5. 借 室 料	2,560,000	0	2,560,000	2,446,088	113,912	
	6. 租 税 公 課	10,000	0	10,000	750	9,250	
	7. 共 益 費	600,000	0	600,000	571,140	28,860	
	8. 雑 費	100,000	0	100,000	0	100,000	
5)保健衛生 思想普及費 (保健衛生思 想の普及へ の支出)		17,600,000	0	17,600,000	14,872,301	2,727,699	
	1. 通 信 費	200,000	18,129	218,129	218,129	0	②より流用増
	2. 印刷製本費	2,000,000	△ 18,129	1,981,871	589,575	1,392,296	①へ流用減
	3. 雑 費	400,000	0	400,000	146,845	253,155	
	4. 広 報 費	4,000,000	0	4,000,000	3,785,105	214,895	
	5. 機関誌発刊費	1,000,000	0	1,000,000	732,900	267,100	
	6. セミナー費	10,000,000	0	10,000,000	9,399,747	600,253	

(単位：円)

勘定科目		予 算 額			決算額	差 異	備 考
大科目	中科目	予算額	流用額	計			
管理費		207,000,000	0	207,000,000	185,449,302	21,550,698	
	1. 役員報酬	32,000,000	0	32,000,000	31,020,000	980,000	
	2. 給料	45,000,000	△ 2,480,870	42,519,130	30,527,730	11,991,400	③へ流用減
	3. 手当	13,000,000	2,480,870	15,480,870	15,480,870	0	②より流用増
	4. 退職金	2,000,000	0	2,000,000	1,776,000	224,000	
	5. 福利厚生費	10,000,000	0	10,000,000	9,748,368	251,632	
	6. 旅費交通費	3,000,000	△ 125,119	2,874,881	1,842,922	1,031,959	⑦へ流用減
	7. 臨時雇賃金	400,000	125,119	525,119	525,119	0	⑥より流用増
	8. 会議費	1,700,000	0	1,700,000	1,629,396	70,604	
	9. 交際費	2,000,000	207,241	2,207,241	2,207,241	0	⑩より流用増
	10. 通信費	700,000	0	700,000	536,176	163,824	
	11. 什器備品費	500,000	△ 207,241	292,759	195,083	97,676	⑨へ流用減
	12. 機器リース料	2,500,000	0	2,500,000	1,842,394	657,606	
	13. 消耗品費	1,400,000	△ 15,025	1,384,975	1,361,500	23,475	⑭へ流用減
	14. 修繕費	1,900,000	15,025	1,915,025	1,915,025	0	⑬より流用増
	15. 印刷製本費	1,000,000	0	1,000,000	946,952	53,048	
	16. 水道光熱費	1,300,000	0	1,300,000	1,254,403	45,597	
	17. 借室料	73,500,000	0	73,500,000	70,569,642	2,930,358	
	18. 火災保険料	100,000	0	100,000	32,604	67,396	
	19. 租税公課	1,000,000	0	1,000,000	652,854	347,146	
	20. 共益費	5,500,000	0	5,500,000	5,476,248	23,752	
	21. 清掃費	500,000	0	500,000	63,000	437,000	
	22. 雑費	8,000,000	0	8,000,000	5,845,775	2,154,225	
固定資産取得支出		29,847,000	0	29,847,000	29,846,880	120	
	1. 建物造作	15,244,000	△ 46	15,243,954	15,243,834	120	②へ流用減
	2. 建物附属設備	14,603,000	46	14,603,046	14,603,046	0	①より流用増
特定預金支出		78,000,000	0	78,000,000	78,000,000	0	
	1. 退職給与引当預金支出	28,000,000	0	28,000,000	28,000,000	0	
	2. 減価償却引当預金支出	50,000,000	0	50,000,000	50,000,000	0	
予備費		503,404,000	0	503,404,000	0	503,404,000	
	予備費	503,404,000	0	503,404,000	0	503,404,000	
当期支出合計(C)		1,370,391,000	0	1,370,391,000	770,854,655	599,536,345	
当期収支差額(A)-(C)		△ 788,461,000	0	△788,461,000	△127,448,955	△661,012,045	
次期繰越収支差額(B)-(C)		0	0	0	648,747,484	△648,747,484	

## 正味財産増減計算書総括表

平成14年4月1日から平成15年3月31日まで

### I 増加の部

(単位：円)

科 目	合 計	一 般 会 計	診療事業特別会計
資 産 増 加 額	△ 19,602,075	△ 19,602,075	0
負 債 減 少 額	4,160,000	4,160,000	0
増 加 額 合 計	△ 15,442,075	△ 15,442,075	0

### II 減少の部

(単位：円)

科 目	合 計	一 般 会 計	診療事業特別会計
資 産 減 少 額	29,616,307	29,616,307	0
負 債 増 加 額	78,000,000	78,000,000	0
減 少 額 合 計	107,616,307	107,616,307	0
当期正味財産増減額	△ 123,058,382	△ 123,058,382	0
前期繰越正味財産額	2,528,384,330	2,228,870,548	299,513,782
期末正味財産合計額	2,405,325,948	2,105,812,166	299,513,782

## 正味財産増減計算書（一般会計）

平成14年4月1日から平成15年3月31日まで

### I 増加の部

(単位：円)

勘 定 科 目		金 額		
大 科 目	中 科 目			
資 産 増 加 額	当 期 収 支 差 額	△127,448,955	△ 19,602,075	
	建 物 造 作 購 入 額	15,243,834		
	建 物 附 属 設 備 購 入 額	14,603,046		
	退 職 給 与 引 当 預 金 増 加 額	28,000,000		
	減 価 償 却 引 当 預 金 増 加 額	50,000,000		
負 債 減 少 額	退 職 給 与 引 当 金 取 崩 額	4,160,000	4,160,000	
増 加 額 合 計 (A)			△ 15,442,075	

### II 減少の部

勘 定 科 目		金 額		
大 科 目	中 科 目			
資 産 減 少 額	建 物 造 作 除 却 額	7,080,499	29,616,307	
	建 物 造 作 償 却 額	5,700,694		
	建 物 附 属 設 備 除 却 額	2,181,352		
	建 物 附 属 設 備 償 却 額	7,082,718		
	器 具 備 品 償 却 額	80,252		
	敷 金 減 少 額	3,330,792		
	退 職 給 与 引 当 預 金 取 崩 額	4,160,000		
負 債 増 加 額	退 職 給 与 引 当 金 繰 入 額	28,000,000	78,000,000	
	減 価 償 却 引 当 金 繰 入 額	50,000,000		
減 少 額 合 計 (B)			107,616,307	
当 期 正 味 財 産 増 減 額 (C)=(A)-(B)			△ 123,058,382	
前 期 繰 越 正 味 財 産 額 (D)			2,228,870,548	
期 末 正 味 財 産 合 計 額 (E)=(C)+(D)			2,105,812,166	

## 貸借対照表総括表

### I 資産の部

平成15年3月31日現在

(単位：円)

科 目	合 計	一 般 会 計	診療事業特別合計
流動資産合計	987,495,001	681,822,493	305,672,508
固定資産合計	1,680,526,582	1,680,526,582	0
資産合計	2,668,021,583	2,362,349,075	305,672,508

### II 負債の部

科 目	合 計	一 般 会 計	診療事業特別合計
流動負債合計	39,233,735	33,075,009	6,158,726
固定負債合計	223,461,900	223,461,900	0
負債合計	262,695,635	256,536,909	6,158,726

### III 正味財産の部

科 目	合 計	一 般 会 計	診療事業特別会計
正味財産	2,405,325,948	2,105,812,166	299,513,782
(うち基本金)	( 1,035,878,174 )	( 1,035,878,174 )	( 0 )
(うち元入金)	( 118,974,409 )	( 0 )	( 118,974,409 )
(うち当期正味財産合計)	(△ 123,058,382 )	(△ 123,058,382 )	( 0 )
負債及び正味財産合計	2,668,021,583	2,362,349,075	305,672,508

貸 借 対 照 表 (一般会計)

I 資産の部

平成15年3月31日現在

(単位:円)

勘 定 科 目		金 額		
大 科 目	中 科 目			
流 動 資 産	現 金 預 金	△ 231,309,201		
	有 価 証 券	873,732,700		
	未 収 入 金	38,434,136		
	貯 蔵 品	446,656		
	前 払 費 用	518,202		
流 動 資 産 合 計 (A)			681,822,493	
固 定 資 産	基 本 財 産			
	有 価 証 券	985,878,174		
	定 期 預 金	50,000,000		
	基 本 財 産 合 計 (B)		1,035,878,174	
	有 形 固 定 資 産			
	建 物 造 作	117,780,207		
	建 物 附 属 設 備	40,865,894		
	器 具 備 品	754,166		
	有 形 固 定 資 産 合 計 (C)		159,400,267	
	そ の 他 の 固 定 資 産			
敷 金	142,811,832			
元 入 金	118,974,409			
退 職 給 与 引 当 預 金	60,461,900			
減 価 償 却 引 当 預 金	163,000,000			
そ の 他 の 固 定 資 産 合 計 (D)		485,248,141		
固 定 資 産 合 計 (E)=(B)+(C)+(D)			1,680,526,582	
資 産 合 計 (F) = (A) + (E)			2,362,349,075	

## Ⅱ 負債の部

(単位：円)

勘 定 科 目		金 額	
大 科 目	中 科 目		
流 動 負 債	買 掛 金	4,298,128	
	未 払 金	26,608,870	
	預 り 金	2,168,011	
流 動 負 債 合 計 (G)			33,075,009
固 定 負 債	退 職 給 与 引 当 金	60,461,900	
	減 価 償 却 引 当 金	163,000,000	
固 定 負 債 合 計 (H)			223,461,900
負 債 合 計 (I) = (G) + (H)			256,536,909

## Ⅲ 正味財産の部

勘 定 科 目		金 額	
大 科 目	中 科 目		
正 味 財 産	正 味 財 産	2,105,812,166	
	(う ち 基 本 金)	( 1,035,878,174 )	
	(うち当期正味財産増減額)	(△ 123,058,382)	
正 味 財 産 合 計 (J)			2,105,812,166
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 (K) = (I) + (J)			2,362,349,075

注 1. 基本財産たる資産：(株)三越株式 40,199,506株                   985,878,174 円  
  定期預金                                   50,000,000 円

2. 固定資産償却累計額は下記の通り

                    建 物 造 作                                   54,091,643 円  
                    建 物 附 属 設 備                           121,919,284 円  
                    器 具 備 品                                   13,732,049 円  
  合 計                                   189,742,976 円

## 計 算 書 類 に 対 す る 注 記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

投資有価証券……総平均法による原価基準を採用している。

(2) 固定資産の減価償却について

建物及び備品……定率法による減価償却を実施している。但し、平成10年4月1日以後取得の建物については定額法を、少額資産については一括償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準について

退職給与引当金……期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、有価証券、未収入金、未払金、前払費用、買掛金、貯蔵品、預り金を含めることになっている。

なお、前期末及び当期末残高は3.に記載のとおりである。

(5) 消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産の残高は次のとおりである。

種 類	科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 末 残 高
基 本 財 産 (基本金)	有 価 証 券	985,878,174円	0円	985,878,174円
	定 期 預 金	50,000,000円	0円	50,000,000円

### 3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 預 金	51,246,927	47,174,581
有 価 証 券	974,622,700	873,732,700
未 収 入 金	72,238,319	64,992,694
貯 蔵 品	4,336,349	1,076,824
前 払 費 用	715,623	518,202
合 計	1,103,159,918	987,495,001
買 掛 金	15,218,723	6,783,404
預 り 金	4,504,733	2,168,011
未 払 金	7,726,241	30,282,320
元 入 金	118,974,409	118,974,409
合 計	146,424,106	158,208,144
次 期 繰 越 収 支 差 額	956,735,812	829,286,857



財 産 目 録 ( 一 般 会 計 )

平成15年3月31日現在

区 分	所在・数量等	基本財産	運用財産	合 計
		円	円	円
(資産の部)				
I 流動資産				681,822,493
1. 現金預金			△231,309,201	
(1) 現金	手許有高 780,003円			
(2) 普通預金	三井住友銀行新宿通支店 △234,383,024円			
(3) "	東京三菱銀行新宿中央支店 284,765円			
(4) "	山梨中央銀行新宿支店 9,055円			
(5) 定期預金	山梨中央銀行新宿支店 2,000,000円			
2. 有価証券			873,732,700	
(1) 有価証券	国債 199,700,000円			
(2) "	ユーロ円債 100,000,000円			
(3) "	" 100,000,000円			
(4) "	" 100,000,000円			
(5) "	" 50,000,000円			
(6) "	" 100,000,000円			
(7) "	" 100,000,000円			
(8) "	" 100,000,000円			
(9) 保険積立金	三井住友海上火災保険株式会社 24,032,700円			
3. 未収入金	集団健診料金他		38,434,136	
4. 貯蔵品	薬品その他諸材料		446,656	
5. 前払費用	労働保険料		518,202	
II 固定資産				1,680,526,582
1. 建物造作	明細…別表(1)		117,780,207	
2. 建物附属設備	" (2)		40,865,894	
3. 器具備品	" (3)		754,166	
4. 有価証券	(株)三越株式…別表(4)	985,878,174		
5. 定期預金	自由金利型定期預金	50,000,000		
6. 敷金	エステック(株)		142,811,832	
7. 元入金			118,974,409	
8. 退職給与引当預金	普通預金		60,461,900	
9. 減価償却引当預金	普通預金		163,000,000	
資 産 合 計		A 1,035,878,174	B 1,326,470,901	2,362,349,075

区 分	所 在・数 量 等	基 本 財 産	運 用 財 産	合 計
		円	円	円
(負債の部)				
I 流 動 負 債				33,075,009
1. 買 掛 金	薬品その他諸材料		4,298,128	
2. 未 払 金	健診室拡充工事費他		26,608,870	
3. 預 り 金	職員給与所得税他		2,168,011	
II 固 定 負 債				223,461,900
1. 退職給与引当金			60,461,900	
2. 減価償却引当金			163,000,000	
負 債 合 計				C 256,536,909
差	引 (B)-(C)		D 1,069,933,992	
正 味 財 産 (A)+(D)				2,105,812,166

注 1. 基本財産たる資産：(株)三越株式 40,199,506株 985,878,174円  
定期預金 50,000,000円

2. 固定資産償却累計額は下記の通り

建 物 造 作	54,091,643 円
建 物 附 属 設 備	121,919,284 円
器 具 備 品	13,732,049 円
合 計	189,742,976 円

別表(1)

## 建 物 造 作

(単位:円)

構造又は用途・細目	取得年月	数	取得価格	耐用年数	償却定率	年度末簿価
建物造作	H 4.10	1	156,628,016	50	0.045	103,366,399
〃	H14. 5		15,243,834	15	0.066	14,413,808
合計		1	171,871,850			117,780,207

別表(2)

## 建 物 附 属 設 備

(単位:円)

構造又は用途・細目	取得年月	数	取得価格	耐用年数	償却定率	年度末簿価
電気設備	H 4.10	1	27,298,849	15	0.142	5,483,188
〃	H14. 5		3,311,663	〃	〃	2,880,595
衛生設備	H 4.10	1	28,204,389	15	0.142	5,665,072
〃	H14. 5		189,751	3		126,501
冷暖房通風設備	H 4.10	1	84,698,693	15	0.142	17,012,393
〃	H14. 5		9,193,713	13	0.162	7,828,447
災害報知設備	H 4.10	1	7,980,201	85	0.250	399,010
〃	H14. 5		1,907,919	〃	〃	1,470,688
合計		4	162,785,178			40,865,894

- 注 1. 新規工事に伴い、既存の建物及び附属設備の資産を一部除却した。  
 2. 新規衛生設備は、一括償却資産のため、三年均等償却で処理する。  
 3. 新規に取得した建物造作についてのみ、定額法で処理している。

別表(3)

## 器 具 備 品

(単位:円)

構造又は用途・細目	取得年月	数	取得価格	耐用年数	償却定率	年度末簿価
医療機器						
集団健診用胸部X線装置固定式	S49.11	1	9,500,000	6	0.319	475,000
小計		1	9,500,000			475,000
家具電気機器						
受付カウンター	H 4.10	1	4,272,310	8	0.250	213,616
エンドスコープクロセット	S 62. 4	1	436,000	15	0.142	40,723
看板・広告機器						
出退表示設備	H 4.10	1	277,905	10	0.206	24,827
小計		3	4,986,215			279,166
器具および備品合計		4	14,486,215			754,166
有形固定資産総計		9	349,143,243			159,400,267

別表（4）

有 価 証 券（基本財産）

有価証券内訳 銘柄 株式会社三越

券 種	記 号	番 号	枚 数	株 数
10,000株券	9V	393 ~ 692	300 枚	3,000,000 株
〃	10V	1 ~ 11	11 枚	110,000
不 所 持 株 数				37,089,482
登 録 単 位 未 満 株 式 数				24
合 計				40,199,506

## 収 支 計 算 書(診療事業特別会計)

平成14年4月1日から平成15年3月31日まで

### I 収 入 の 部

(単位：円)

勘 定 科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大 科 目	中 科 目				
事 業 収 入		320,000,000	275,531,412	44,468,588	
	診 療 報 酬	320,000,000	275,531,412	44,468,588	
雑 収 入		1,500,000	7,139,526	△ 5,639,526	
	雑 収 入	1,500,000	7,139,526	△ 5,639,526	
当 期 収 入 合 計 (A)		321,500,000	282,670,938	38,829,062	
前 期 繰 越 収 支 差 額		180,519,000	180,539,373	△ 20,373	
収 入 合 計 (B)		502,019,000	463,210,311	38,808,689	

### II 支 出 の 部

(単位：円)

勘 定 科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大 科 目	中 科 目				
診 療 事 業 費 (診療施設の設置運営への支出)		316,800,000	265,271,238	51,528,762	
	1. 給 料	80,000,000	75,149,878	4,850,122	
	2. 手 当	39,000,000	36,549,063	2,450,937	
	3. 退 職 金	1,000,000	9,911,000	△ 8,911,000	
	4. 福利厚生費	17,000,000	16,002,619	997,381	
	5. 旅費交通費	3,500,000	2,452,280	1,047,720	
	6. 臨時雇賃金	16,000,000	17,566,811	△ 1,566,811	
	7. 通 信 費	450,000	380,082	69,918	
	8. 什器備品費	500,000	311,045	188,955	
	9. 機器リース料	15,000,000	9,571,738	5,428,262	
	10. 検査・材料費	25,000,000	19,093,960	5,906,040	
	11. 薬 品 費	90,000,000	46,623,638	43,376,362	
	12. 消耗品費	3,000,000	4,202,032	△ 1,202,032	
	13. 修 繕 費	4,000,000	4,834,023	△ 834,023	
	14. 印刷製本費	3,000,000	1,955,114	1,044,886	
15. 水道光熱費	2,800,000	2,547,287	252,713		

(単位：円)

勘定科目		予算額	決算額	差異	備考
大科目	中科目				
繰入金支出 法人税等	16. 租税公課	3,300,000	2,729,509	570,491	一般会計へ
	17. 共益費	11,150,000	11,120,484	29,516	
	18. 清掃費	900,000	668,112	231,888	
	19. 雑費	1,200,000	3,602,563	△ 2,402,563	
	繰入金支出	1,000,000	13,737,900	△ 12,737,900	
	繰入金支出	1,000,000	13,737,900	△ 12,737,900	
	法人税等	1,040,000	3,661,800	△ 2,621,800	
	法人・都民税	1,040,000	3,661,800	△ 2,621,800	
当期支出合計 (C)		318,840,000	282,670,938	36,169,062	
当期収支差額 (A)-(C)		2,660,000	0	2,660,000	
次期繰越収支差額 (B)-(C)		183,179,000	180,539,373	2,639,627	

### 正味財産増減計算書 (診療事業特別会計)

平成14年4月1日から平成15年3月31日まで

#### I 増加の部

(単位：円)

勘定科目		金額			備考
大科目	中科目				
資産増加額	当期収支差額	0	0		
増加額合計 (A)		0			

#### II 減少の部

(単位：円)

勘定科目		金額			備考
大科目	中科目				
資産減少額			0		
減少額合計 (B)		0			
当期正味財産増減額 (A)-(B)		0			
前期繰越正味財産額		299,513,782			
期末正味財産合計額		299,513,782			

## 貸 借 対 照 表 (診療事業特別会計)

平成15年3月31日現在

(単位：円)

### I 資 産 の 部

勘 定 科 目		金 額	
大 科 目	中 科 目		
流 動 資 産	現 金 預 金	278,483,782	
	未 収 入 金	26,558,558	
	貯 蔵 品	630,168	
流 動 資 産 合 計			305,672,508
資 産 合 計 (A)			305,672,508

### II 負 債 の 部

勘 定 科 目		金 額	
大 科 目	中 科 目		
流 動 負 債	買 掛 金	2,485,276	
	未 払 金	11,650	
	未 払 法 人 税 等	3,661,800	
流 動 負 債 合 計			6,158,726
負 債 合 計 (B)			6,158,726

### III 正 味 財 産 の 部

勘 定 科 目		金 額	
大 科 目	中 科 目		
正 味 財 産	正 味 財 産	299,513,782	
	(うち元入金)	( 118,974,409 )	
	(うち当期正味財産増加額)	( 0 )	
正 味 財 産 合 計 (C)=(A)-(B)			299,513,782
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 (D)=(B)+(C)			305,672,508

財 産 目 録 (診療事業特別会計)

平成15年3月31日現在

区 分	所 在 ・ 数 量 等	基 本 財 産	運 用 財 産	合 計
(資産の部)		円	円	円
I 流動資産				305,672,508
1. 現金預金			278,483,782	
1) 現金	手許有高 370,587円			
2) 普通預金	三井住友銀行新宿通支店 277,625,390円			
"	東京三菱銀行新宿中央支店 487,805円			
2. 未収入金	保険診療報酬他		26,558,558	
3. 貯蔵品	薬品その他諸材料		630,168	
資 産 合 計		A 0	B 305,672,508	305,672,508
(負債の部)		円	円	円
I 流動負債				6,158,726
1. 買掛金	薬品その他諸材料		2,485,276	
2. 未払金	郵便料		11,650	
3. 未払法人税等	法人・都民税		3,661,800	
負 債 合 計				C 6,158,726
差 引 (B)-(C)			D 299,513,782	
正 味 財 産 (A)+(D)				299,513,782